

バリアフリー教室（UDタクシー）実施概要

1. 開催日時：令和3年1月20日（水） 13:30~16:00
2. 会場：札幌市中央区南8条西15丁目4番1号
一般社団法人 北海道ハイヤー協会
3. 参加者：タクシー事業者社員 17名
4. 主催：国土交通省 北海道運輸局
5. 協力：一般社団法人北海道ハイヤー協会
NPO法人手と手
札幌トヨペット株式会社月寒店
6. 後援：北海道
7. 実施概要：ユニバーサルデザインタクシーの導入が進む中、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催をみすえ、障がい当事者にもご協力いただき、ユニバーサルデザインタクシーの乗降車・介助体験等を通じて配慮すべき点を確認するとともに、タクシーの乗務員と障がい当事者相互の意思疎通を図ることによって、心のバリアフリーを学んで頂いた。



8. アンケート結果より抜粋
 - ・通常の車いすだと可能なことが電動だとサイズが変わり、取付方法も考えなければならない臨機応変な対応が必要と感じた。
 - ・障がい者さまがタクシーに乗車するにあたり様々なパターンがある。より乗務員、障がい者さまとのコミュニケーションを図っていかねばならないと感じた。障がい者さまの思い、要望はまだまだ沢山あると思う。今後も継続しお互いの距離を縮めていかねばならないと思った。